



本件照会先

竹岸 隆浩(調査担当)
帝国データバンク
静岡支店
TEL:054-254-8301

発表日

2026/07/28

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

「人手不足倒産」 上半期は 22 件発生、 年半期ベースでは過去最多

2026 年上半期は「建設」が 4 割超

東海 4 県・「人手不足倒産」動向調査(2026 年上半期)

SUMMARY

東海 4 県(静岡・愛知・岐阜・三重)で、従業員の退職や採用難、人件費高騰などに起因する「人手不足倒産」は、2026 年上半期(1 月～6 月)に 22 件発生した。集計開始以降、年半期ベースでは最多を更新した。業種別では、2026 年上半期で「建設」が最多となり、「運輸・通信」「サービス」が次いで多くなった。

※株式会社帝国データバンク静岡支店は、東海 4 県(静岡・愛知・岐阜・三重)における従業員の離職や採用難等による人手不足を
要因とする「人手不足倒産」の発生状況について調査・分析を行った
集計対象:負債 1000 万円以上・法的整理による倒産(2026 年 6 月末時点における判明ベース)

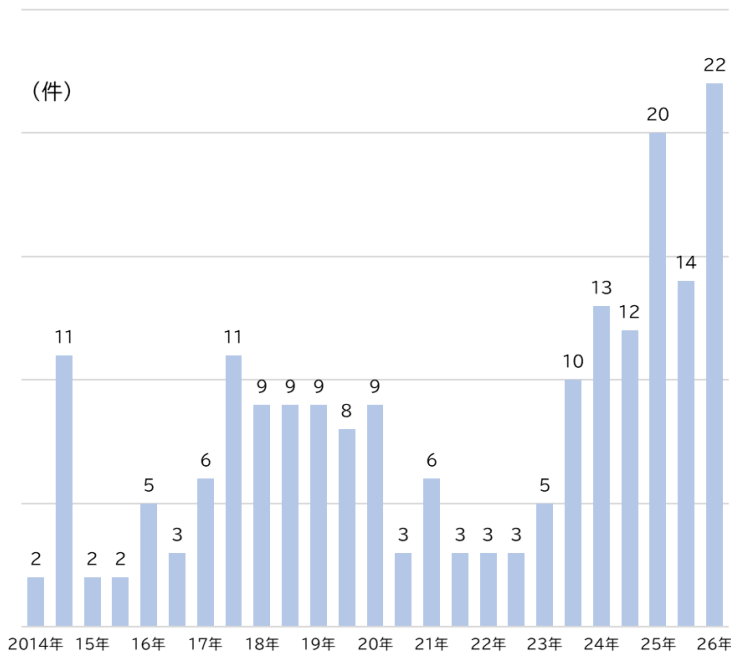
「人手不足倒産」、2026 年上半期に 22 件発生

従業員の退職や採用難、人件費高騰などを原因とする人手不足倒産（法的整理、負債 1000 万円以上）は、東海 4 県（静岡・愛知・岐阜・三重）で 2026 年上半期（1 月－6 月）に 22 件発生した。年半期ベースでは 2 期ぶりに増加し、集計開始以降では過去最多を更新した。

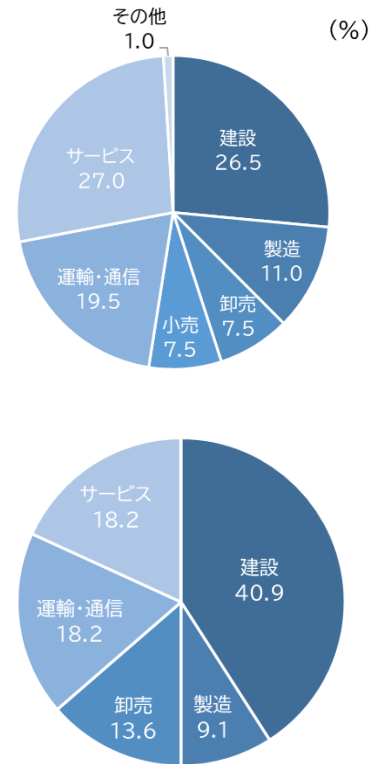
業種別では、集計開始以降の累計で「サービス」（構成比 27.0%）、「建設」（同 26.5%）で半数超となっている。2026 年上半期では「建設」が同 40.9%を占め最多となり、「運輸・通信」と「サービス」（同 18.2%）が続いた。「2024 年問題」によって深刻な人手不足が続いている「建設」と「運輸・通信」の割合が高くなった。

「人手不足倒産」の動向

「人手不足倒産」の件数推移（年半期ごと）



「人手不足倒産」の業種別構成比
（上段：累計 下段：2026 年上半期）



※小数点以下第 2 位で四捨五入しているため
合計が 100 にならない場合もある